

広報 KASHIBA

# かしば

3

2016.3.22  
No.585



特集

# いにしえのからべ

## 今月の表紙



写真はふたかみ文化センターで先月開催した「ふたかみ場所」の様子です。本市、葛城市、桜井市は連携して相撲を観光事業として推進していきます。

本市には、昔から相撲にまつわるお話があります。その歴史をのぞいてみましょう。



### ひとの動き

—2月末日現在—

人口 78,609人 (前月比+47人)  
 男 37,721人 (前月比+ 4人)  
 女 40,888人 (前月比+43人)  
 世帯数 30,036世帯 (前月比+24世帯)



## 香芝検定

certificate examination for KASHIBA

明治の初めごろに大阪相撲協会に入り、身長160cm体重75kgという小兵ながら120kgを超える力石を楽々と持ち上げたという逸話が残る穴虫出身の力士は、何という人でしょう。

- ① 大の松為太郎
- ② 大の松為次郎
- ③ 大の松為五郎
- ④ 大の松為十郎

(答えは13ページにあります)

# CONTENTS

## もくじ



もくじ…………… 2

教育委員会表彰…………… 3

特集…………… 4

## いにしえのかくらべ

市政トピックス…………… 8

庁舎耐震補強等改修工事が完了  
 地震に強く、みんなにやさしい庁舎へ

イキイキ!香芝っ子…………… 10

仕事を知る。社会を知る。

ひと◇まち◇かしば…………… 12

- 障がい児者もちつき大会
- アクリルタワシ作製講座
- 太子道をたずねる集い
- 国際料理教室
- 第2回かしば産業展

市民ペンリレー／パパッと簡単クッキング…………… 13

市ホームページでも広報かしばをご覧になれます。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、お知らせ版 4月5日 (火) 広報かしば 4月21日 (木)



活躍をたたえて

# 教育委員会表彰

2月27日(土)、ふたかみ文化センターで、教育委員会表彰式を執り行いました。

教育・体育・学術または文化の各分野で活躍し、特に功績が認められた児童・生徒の皆さん、個人20名と3団体が表彰され、表彰状と記念品が贈られました。



## 文化・スポーツ 個人の部

- 小原 涼平(五位堂保育所) 第75回全国教育美術展 特選
- 金谷 実桜(二上保育所) 第75回全国教育美術展 特選
- 西岡 凜(二上保育所) 第75回全国教育美術展 特選
- 加藤 那月(下田幼稚園) 第75回全国教育美術展 特選
- 宮脇 里帆(下田幼稚園) 第75回全国教育美術展 特選
- 河村 芽衣(二上幼稚園) 第75回全国教育美術展 特選
- 美甘 梢(二上幼稚園) 第75回全国教育美術展 特選
- 山下 夏希(志都美幼稚園) 第46回世界児童画展 読売新聞社賞
- 藤村 麻美(三和幼稚園) 第75回全国教育美術展 特選
- 橋詰 空悟(真美ヶ丘東幼稚園) 第75回全国教育美術展 特選
- 柳楽 千桜(三和小学校) 第14回さぶん賞 特別賞
- 今面 一輝(関屋小学校) 日清食品カップ第31回全国小学生陸上競技交流大会 男子80mハードル 第8位
- 植田 晃大(香芝中学校) 第70回国民体育大会ゴルフ競技少年男子 少年男子団体 第5位
- 戸田 里砂(香芝中学校) 第22回近畿ジュニア新体操選手権大会 団体競技 第2位
- 石川 陽花(香芝東中学校) 第22回近畿ジュニア新体操選手権大会 団体競技 第2位

## 大西 莉摘(香芝西中学校)

- 第22回近畿ジュニア新体操選手権大会 団体競技 第2位
- 女子個人総合 第2位
- 種目別ボールの部 第2位
- 種目別フープの部 第3位
- 種目別ロープの部 第3位
- 第64回近畿中学校総合体育大会新体操 種目別ロープの部 第2位
- 土坂 舜(香芝東中学校) 第64回近畿中学校総合体育大会・第37回近畿中学校男子駅伝競走 1区 第2位
- 当麻 尊裕(香芝東中学校) 第64回近畿中学校総合体育大会・第37回近畿中学校男子駅伝競走 3区 第3位
- 五島 実咲(香芝北中学校) 第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 女子13~14歳100mバタフライ 第2位
- 女子13~14歳200mバタフライ 第3位
- 全国中学校体育大会・第55回全国中学校水泳競技大会 女子100mバタフライ 第5位
- 女子200mバタフライ 第3位
- 島田 葵(香芝北中学校) 第64回近畿中学校総合体育大会体操競技 男子個人総合 第2位
- 男子種目別鉄棒 第2位
- 男子種目別ゆか 第1位
- 全国中学校体育大会・第46回全国中学校体操競技選手権大会 男子個人総合 第8位
- 男子種目別鉄棒 第7位
- 男子種目別ゆか 第4位

## 文化・スポーツ 団体の部

- 香芝北中学校ソフトボール部 第64回近畿中学校総合体育大会ソフトボール競技大会 第3位
- 全国中学校体育大会・第37回全国中学校ソフトボール大会 第3位
- 香芝北中学校体操競技部 第64回近畿中学校総合体育大会体操競技 男子団体総合 第2位
- ブランチ WORLD JUMP ROPE 2015 JAPAN SELECT ION 総合部門ジュニア 優勝



# 特集

# いにしえのかくらぶ

奈良県には日本で最初に相撲が行われた地として、相撲にまつわる数々の言い伝えや史跡が残されています。香芝市でも相撲が身近に存在していました。今回は本市に伝わる相撲のお話について紹介します。

◆問合先 市役所商工振興課 公内線163  
二上山博物館 ☎77-1700

## 当麻蹶速と野見宿禰

当麻蹶速たまたあけはたと野見宿禰のみのすくねは、古代の力士の名前です。『日本書紀』

垂仁天皇7年7月7日の条に次のように書かれています。「當麻郷には當麻蹶速という勇敢剛力まがいて、天下に敵なしと豪語していました。(上絵①参照)天皇が群臣に力比べ(角力)をするものを求められました。そこで、出雲の野見宿禰が召され、兩人に力比べをさせました。(上絵②参照)たちどころに蹶速は腰の骨を折られて死にました。(上絵③参照)これにより、蹶速の領地が没収され、宿禰に賜りました。(上絵④参照)この二人の力比べが相撲の起源だと

いわれています。また、奈良時代に宮中で7月7日に行われていた相撲すもう節会せちえの起源ともいわれています。

野見宿禰については、垂仁天皇32年7月の条に、「野見宿禰は殉死の悪習を代え、陵墓に埴輪はじりを立てることを進言し、日葉酢媛命ひはすひめのみことの墓に埴輪を立てたことから土師職はじりやくに任じられ、天皇の喪葬を司った」とする記述があります。

出雲は現在の桜井市出雲が候補地の一つで、同地には十二社神社が鎮座し、野見宿禰墓とされる塚に建てられていた五輪塔が移転祭祀されています。

## 腰折田伝承地

江戸時代に編さんされた地誌『大和志』やまとしには、「腰折田こしおれだは良福寺りょうふくじにあり」と書かれ、當麻蹶速と野見宿禰の決闘の地として今に伝えられています。



腰折田伝承地(磯壁・良福寺付近)



②



①



④

當麻蹶速と野見宿禰の取り組みを描いた作品 \*京田信太良氏作



③

# 大の松為次郎

大の松為次郎は、本名を吉田栄蔵（よしかず）といい、実在の人物です。

『二上村史』によると、為次郎は安政6年（1859年）5月8日に穴虫で生まれました。3人兄弟の末っ子で、体格がよく、身長5尺3寸（約160cm）、体重20貫（約75kg）で、力士を志し、大阪の相撲協会に入りました。

大正4年（1915年）6月上旬に、郷里である穴虫の大坂山口神社境内において隠退大相撲を挙行しましたが、その後も素人相撲の世話役として活躍しました。米8斗5升（約130kg）の重さと同じ力石を気楽に持ち上げたという逸話が残っています。



大の松為次郎とその弟子たちの写真 \*吉田忠夫氏所蔵

為次郎は大正10年（1921年）11月6日に63歳で没しましたが、その葬式には幕内力士の初嵐（はつあし）らが棺を担いだということです。

## 大坂山口神社（穴虫）

大坂山口神社（穴虫）付近は古代の大坂越えや近世の長尾街道に面する交通の要衝とされています。

大和国葛下郡西蓮寺の住職が書いた『竹園日記』には、当麻・勝根・鎌田・五位堂・良福寺など、村名を冠した相撲組が存在



大の松為次郎が使用していたけいご用のまわし \*吉田忠夫氏所蔵



奉納相撲板番付 \*大坂山口神社所蔵

したことが書かれており、周辺の墓地には力士の墓があります。二上山麓の村では相撲が大変盛んであったことがわかります。

『大和志』には「穴蒸村（あなむし）に在り 牛頭天王（ごすてんのう）と称す」と書かれてあり、神社が牛頭天王社（祇園宮）と称されていました。秋の大祭には、この牛頭天王に奉納する宮相撲が行われ、「馬場のお宮さんの相撲」といい、相当地にぎわいであったといわれています。

拝殿には、文久2年（1862年）や明治38年（1905年）の奉納相撲板番付（左写真参照）などがあり、境内には馬場組記念碑や石垣を組んだ棧敷席がありました。近年まで土俵も残されていました。

## Interview

良福寺にお住まいのかたに相撲にまつわるお話についてインタビューしました。

○藤田さん  
父親に聞いた話では、昔、腰折田の石碑があったそうです。ところが、百姓をするのに邪魔になるからと埋めてしまったらしいと聞いています。

○上島さん  
昔、西山と言われていたところの下の田（現在の磯壁6丁目付近）が腰折田だと父親から聞いています。『竹園日記』にも「良福寺村に相撲あり。この良福寺は相撲起源の地で、腰折田等のこと、垂仁記に出て世に知るところなり」「良福寺の常盤寺において稽古相撲をとる」と記されています。

かつて良福寺の杵築神社には土俵があったそうです。腰折田ではなく、杵築神社で相撲を取っていたんだらうと思います。そこで相撲を取る前に常盤寺の境内で相撲のけいこをしていたのかもしれない。常麻蹶速に勝った野見宿禰は出雲出身で、出雲大社の昔の名称は杵築大社でしたから縁ですよ。

江戸時代、庶民の娯楽としても良福寺相撲は盛んだったんだらうと思います。



左から上島秀友さん、尾田正幸さん、藤田治助さん

○尾田さん  
良福寺の杵築神社に土俵があったことは私自身記憶しています。今、観音堂があります。その前のところにありました。小学校のころの記憶だと思います。

大きいお宮であれば、相撲の行事というのほとんどどのところでもあります。神事やお祭りの一つの要素としてあるので決して珍しいことではないんです。古代においては地霊などを慰めるという意味で四股を踏んだりしました。今のように競うためではなく、神事として相撲をしていたんですよ。

## Interview

大の松為次郎の子孫のかたにインタビューしました。

大の松為次郎は私のおじいさんです。亡くなってもう100年近くになります。おじいさんは私の生まれる前に亡くなってしまいました。父親や村のかたからおじいさんの話を聞いていました。

大の松為次郎は大阪の森ヶ崎部屋に入って、幕下までいきました。それから、森ヶ崎部屋を継いでいたのですが、それを引き上げて奈良に戻り、家で大の松部屋を作りました。明治38年10月大坂山神社（穴虫）において、勸進元大の松為次郎として大相撲を行いました。庭にけいこ用の土俵もありました。その出頭が初嵐という力士で、写真も残っています。

河内春日組というのが大阪の太子の方にあつて、大和穴虫組と毎年10月17日ころの祭りには相撲の取り組みをしたということ。春日組の親方とは仲が良く、よく行き来をして相撲をしていたそうです。そのときには素人相撲もしていたと聞いています。神社で相撲が開催されるときは宵のうちから場所取りをしなければ見物ができないほど、にぎわっていたそうです。



吉田忠夫さん

大正4年6月、生きている間に自分の供養塔を作りました。葬式ときには、初嵐が先頭に立って弟子とともにはっぴとまわし姿で棺を担いで墓まで行ったと聞いています。おじいさんが亡くなったときは父親はまだ19歳と若く、相撲の経験もなかったため、おじいさんが亡くなった後は部屋は解散となってしまいました。

私が子どものとき、10月17日ころに馬場と穴虫は昼、学校から帰ってふんどしをして相撲を取るんです。青年団でもあるんですが、小学校3年生くらいから12、13歳くらいまでで相撲をしていました。7つ下の弟は優勝して、御幣をもらってきていました。このように昔は相撲を取ることが習慣としてありました。

## 「相撲発祥の地 宣言まつり」を開催しました！

相撲発祥の地としてそれぞれに伝承を持つ香芝市・葛城市・桜井市。相撲に関する史跡などを広域的に活用し、観光として盛り立てていこうと、3市は兵庫県たつの市とともに相撲発祥の地を宣言しました。それを記念して先月、本市と葛城市で「相撲発祥の地 宣言まつり」を開催し、県内外へPRしました。また、本市ではふたかみ文化センターにて相撲にまつわるイベント「ふたかみ場所」を開催しました。



2月6日(土)～2月28日(日)にかけて、ふたかみ文化センター・市民ギャラリーで、大坂山口神社(穴虫)に残る相撲に関する貴重な資料を展示しました。一堂に会した資料を一目見ようと、会場には多くの人が訪れました。

2月13日(土)、市民ホールでは奈良県出身の幕内力士である徳勝龍関や臥牙丸関などが参加し、相撲の魅力を紹介するイベントを開催しました。

イベント中、力士たちは1回の食事ですりだけ量の量を食べることができののかなどの質問に答えたり、自分の昔の写真を紹介するなど、会場を盛り上げました。また、子どもたちを相手に綱引きを行い、一緒に汗をかき、会場は朗らかな雰囲気でした。

2月14日(日)には、市民ホールで企画テーマ講演会を行い、元同志社大学教授の辰巳和弘氏



力士と子どもたちが綱引きをしました。



講演会の様子



展示会の様子



親子で対戦！

により、「當麻蹶速と野見宿禰―相撲の古代学―」をテーマに、古代に行われた相撲の歴史や遺跡から出土した力士をかたどったものと思われる埴輪について語られました。

参加者は日本書紀や古事記に記載されている地名と現在の地図を見比べて地名の由来を知ったり、古代人が邪悪なものから国を守るための象徴として埴輪が形成されたのではないかなど話を聞き、古代に思いをはせていました。

自分の作った最強力士でいざ勝負！土俵をまねた台の上では、白熱した戦いが繰り広げられました。

2月28日(日)、葛城市新庄文化会館・マルベリーホールにて相撲サミット2016 in 葛城市が開催されました。本市は葛城市と桜井市と共同で、相撲文化の地域への浸透及び地域が一体となった観光振興の強化を図るため、広域連携による一体的な相撲観光を推進する「相撲観光創造事業」を実施しています。

当日は「相撲観光共同宣言」が行われ、相撲にまつわる史跡や資料を観光資源として盛り立てていくことが宣言されました。

カッシーも葛城市へ  
応援に行ったよ！



相撲観光共同宣言の様子

平成26年10月に着手した市役所庁舎の耐震補強等改修工事がこの度、完了しました。工事期間中は、騒音や迂回路などでご不便・ご迷惑おかけしました。ご協力ありがとうございました。

## 駐車場が利用しやすくなりました！

庁舎南側出口付近に車いすのかたが優先して利用できる「車いす駐車区画」と障がいのあるかたや高齢者、妊産婦、ケガ人などの移動に配慮が必要なかたが利用できる「ゆずりあい駐車区画」を整備しました。オブジェと外灯を中心としたロータリー内を一方通行とし、一旦停止線を設置したり、段差などをなくすことで安全に安心して利用できるようになりました。また、一部の駐車区画を広くし、誰でも自動車を駐車しやすく整備しました。



ゆったりスペースで車をとめやすい！



## 多機能トイレなどを設置しました！

1階に多機能トイレを設置しました。車いすのかたが利用しやすい広いスペースや手すりがあり、オストメイト用の流し台や、乳幼児のおむつ交換台などがあります。どなたでも使用できるトイレになりました。また、1階には鍵付きの授乳室も設置しています。利用の際は、1階受付案内までお声かけください。

## 夜間窓口をリニューアル！

庁舎地下にある夜間受付窓口の入口付近に手すり付きの滑りにくいタイルを使用したスロープを設置し、受付入口を自動ドアにしました。また、照明を明るくし、来庁者の皆さんがより安全で安心して夜間受付窓口が利用できるようにリニューアルしました。



手すり付きスロープを設置





庁舎耐震補強等改修工事が完了

# 地震に強く、みんなにやさしい庁舎へ

◆問合先 市役所管財課 ☎478



(Before)



(After)

PC アウトフレーム

## 建物を強化しました！

耐震診断の結果、大規模な地震が発生した場合に市庁舎が倒壊または崩壊する危険性が高いことが判明しました。皆さんが安全で安心して利用できるように耐震補強等改修工事を行いました。

庁舎の外側は、PCアウトフレームを取り付け、庁舎内部には耐震ブレースを用い、強度を上げることで、地震に強い庁舎になりました。



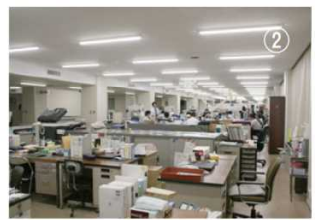
耐震ブレース

## 見通しがよく明るいフロアへ！

各課窓口カウンター配置位置を柱面と合わせ、廊下の幅を広くすることで、災害時などの避難経路を確保しました。また、執務室内の什器の積み重ねを解消し、照明にLEDライトを用いることで、明るく開放的な空間を実現しました(写真①②)。そして、1階に設置している案内板と点字ブロックを新しくし、より来庁者の皆さんが快適に利用できるように整備しました(写真③)。



①



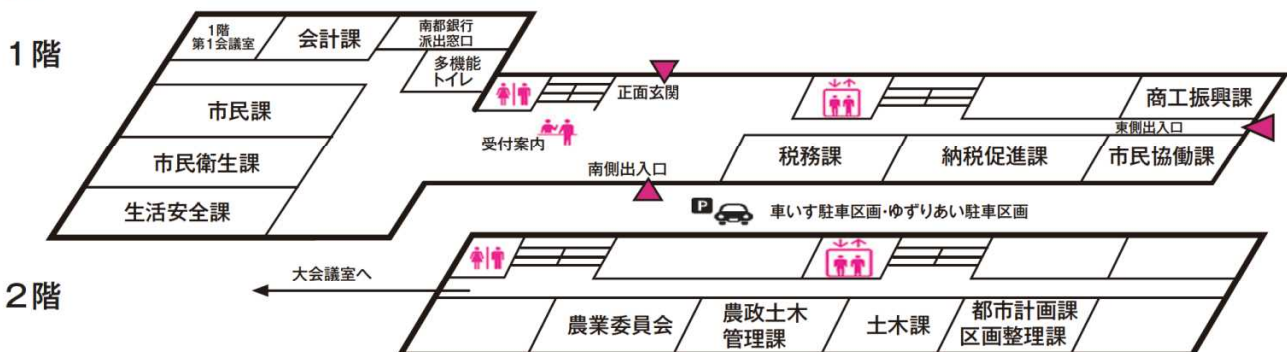
②



③

## 市役所庁舎フロアガイド

耐震補強等改修工事の実施に伴い、各課の場所に変更がありますので、お知らせします。





2月4日（木）、5日（金）に香芝東中学校の生徒たちが市内のさまざまな場所で職業を体験しました。いつも利用しているお店も、働いてみるとお店の作業の大変さに気づき、これまで知らなかったことを学んだ体験となりました。

### ローソン香芝本町店



コンビニに行くときは、おにぎりやお菓子をよく買ったりします。今回は商品の品出しや掃除などを体験しました。こまごましたものが多く、大変そうだなと思っていましたが、実際やってみるとおもしろかったです。特にサッカーと呼ばれるレジのお手伝いが楽しかったです。



2年1組 鈴木 真生さん

今はまだ将来の夢は固まっていますが、こうしたお仕事もやってみてみたいと思いました。

### 香芝郵便局

郵便局内を見学させてもらったとき、棚が各地区ごとに仕分けされているのがおもしろかったです。郵便物は自動仕分け機で振り分けられるのですが、振り分けられなかったものは手で振り分けているのを見ました。自分の知らないところでいろんな苦労があるんだなと思いました。



2年6組 村田 雄大くん

普段見ることができない職場を体験できてうれしかったです。今度は配達を試みたいです。



オーナーの赤土さん

どれだけ品揃えがよくても接客ができていないとだめですが、基本となるあいさつがきちんとできていて、ご家庭や学校でしっかり教えられているのを感じました。これからの生活で役立つことを一つでも覚えてもらえればと思います。

一つ一つ、一生懸命にしてくれました。特にあいさつは、お客様の方を向いて、一人ずつに対してきちんとしてくれていました。他のことでも役立つことだと思います。どの道を選んだとしても、この経験を生かしてもらえるといいと思います。



担当の中山さん

## ふたかみ文化センター



図書館はよく利用するのですが、他に施設があることをあまり知りませんでした。実はイベントが多くあることにびっくりしました。落語が好きなので、イベントがあれば行ってみたいです。



2年2組 福井 ひかりさん

仕事をしてみて、周りとのコミュニケーションが大事だと分かりました。人と話すのは少し苦手なのですが、自分から声をかけることが大事だと思いました。

## 香芝消防署

職場体験はとてもおもしろかったです。消防訓練はいろいろありましたが、ほふく救出訓練(右写真参照)が一番しんどかったです。体験中は職員のかたの邪魔をしないようにしようと気をつけていました。注意をされたりしましたが、職員のかたとのふれあいが楽しかったです。



2年1組 当麻 尊裕くん

将来は体を使った仕事がしたいので、それに生かしたいと思います。



担当の立石さん

最初は緊張していたのかおとなしく、返事がなかったので注意をする、それが悔しかったのか朝来たときよりもいい笑顔が出ていました。一人の大人としてのいい表情が見れたと思います。

生徒さんには特に救急業務を理解してほしいと思います。それは自分の家族を守るためにもなります。119番通報や処置の方法だけでもかなり違うので、それぞれの生活に役立ててほしいと思います。



香芝消防署副署長の橋本さん

## イキイキ!香芝っ子

# 仕事を知る。社会を知る。

香芝東  
中学校



本校でキャリア教育の一環として毎年第2学年で行われている職場体験学習。今年度は2月4日、5日の2日間にわたって、香芝市内を主に69店舗・事業所のご理解とご協力のもとに実施することができました。

子どもたちが実際の職場で大人と一緒に働く体験をすることによって、働くことの喜びや責任の重さを知り、社会が多くの人々の働きや協力によって成り立っていることに気づく中で、自分自身の将来の進路選択、そして自己実現に向かう力を養うことができたらと考え、準備してきました。そして体験中、またはその後の子どもたちの様子を見てみると、その成果は貴重で、大きいものであったと感じています。

香芝東中学校 第2学年主任 増田 尚弘



## 森谷書店

本をよく読むので、よく本屋を利用します。本屋の雰囲気が好きなので楽しかったです。届いた荷物をトラックから降ろし、本の数を確認するのですが、予約のものと店頭と並ぶものを別にしないといけません。それを間違えるとお店のかたが困るので気をつけました。



この経験で商品が傷まないように大切にすることを学びました。他の仕事でも生かしたいと思います。



2年1組 板橋 諒弥くん

仕事に興味を持って、まじめに楽しんでやってくれました。一見簡単に思えますが、働くということはいろんなことがあります。この経験が将来のプラスになればと思います。



店長の森谷さん

## 障がい児者もちつき大会

2月13日(土) 総合福祉センター

香芝市身体障害者福祉協会がもちつき大会を開催しました。3年前に始まったこの大会も今ではすっかり恒例行事となり、今年は400人以上のかたが参加しました。同協会の元田庄作会長は「健常者と障がい者が互いに交流し、楽しい一日を過ごしてください」とあいさつし、参加者は「よーいしょ」の掛け声に合わせて元気よく餅をつきました。つきあがったお餅は、きな粉・しょうゆ・ぜんざいで味付けされ、参加者は舌鼓を打ちながら親睦を深めました。



## アクリルタワシ作製講座

2月18日(木) ふたかみ文化センター

大和川の水を少しでもきれいにするために、生活排水の汚れを減らす取り組みとして奈良県主催のアクリルタワシの作製講座が開催されました。

アクリルタワシは、洗剤を使わず食器の汚れがよく落ちるので、水を汚さず川に優しいものです。

参加者は「ここはどうするの?」など互いに相談しながらアクリルタワシを編み上げました。また、大和川についての講座や実験を通し、川が汚れる原因など環境問題についても考えました。



## 太子道をたずねる集い

2月22日(月) 法隆寺～叡福寺

法隆寺主催のもと聖徳太子ゆかりの古代街道を歩く「太子道をたずねる集い」が開催され、約130人が参加しました。このイベントは、聖徳太子の命日である2月22日に、輿に乗った太子像を先導に、斑鳩町の法隆寺から聖徳太子廟がある太子町の叡福寺まで(磯長ルート)を太子を偲びながら歩きます。また、尼寺廃寺跡や志都美神社では太子にまつわる話や市内の歴史の解説が行われ、参加者はメモをとったり、熱心に聞いていました。



## 国際料理教室

2月29日(月) 中央公民館

国際理解を深める活動をしているボランティア団体「グローバル香芝」が、タイ出身の黒越めいさんを講師に招き料理教室を開催しました。参加者17人がトムヤンクンやガパオライス、パパイヤサラダなど異国情緒たっぷりのタイ料理に挑戦し、日本ではなじみのない葉草や香料を使用したスパシーな風味を楽しみました。食後には、現地の文化や習慣について講話があり、親子で参加したかたは「子どもと一緒に外国の文化に触れることができ楽しかったです」と笑顔で話しました。



## 第2回かしば産業展

3月6日(日) ふたかみ文化センター

本市の産業、商工業、企業の情報を幅広く発信し、魅力あるまちづくりと地域活性化を目指そうと「かしば産業展」を開催しました。当日は市内企業を中心に70ブースの出展があり、ステージで会社を設立するに至った経緯を語ったり、各ブースで自社の商品を紹介して企業の魅力をPRしました。

また、ステージでは各中学校・高校による演奏や職業体験発表などがあり、会場を華やかに盛り上げました。地場産品の販売や飲食ブースのほか、粘土を使って小さなまちを作るなど、多彩なワークショップが行われ、行列ができるほど多くのかたが参加しました。子どもお仕事体験では子どもたちが接客などをし、仕事を身近に感じました。

昨年を上回る約3,500人の来場者があり、「楽しかった」「自分の家の近くの企業は知っていたが、他は知らないところがあった」などの声が聞かれました。





地域の皆さん、ありがとうございます

原澤 賢二さん

香芝に来て15年あまりになりました。今、3人の子どもの笑顔とともに、とても幸せに暮らしています。これもこの地で知り合った仲間の支えなしでは語れません。生まれも育ちも大阪の私ですが、妻の実家に少しでも近づこうとこのまちを選び、2000年8月に引っ越しました。3年後に長男を授かり、その後、娘2人が産まれ、我が家は一気ににぎやかになりました。

幼稚園や小学校に入ると、仲間との楽しい日々が始まりました。長男がスポ少野球部で、長女もバレー部でお世話になり、親子で週末の学校通いが楽しみ（子どもにとっては辛いときもありましたが）になりました。厳しい練習を乗り越えて試合に臨むと、結果はどうであれ、ひたむきな子どもたちの姿に何度も感動しました。監督、コーチの熱心な指導とお母さんたちの優しい笑顔が子どもたちの成長を支えていると感じ、とてもす

ばらしい空間に居ることに気づきました。末っ子にも優しい笑顔で接してくださる仲間たちに、心から感謝しています。

他にも多くの友人に支えられています。子どもたちを温かく見守ってくださる関屋のネットワーク、本当にありがたいです！

これからも、子どもたちがお世話になったかたがたへの感謝を胸に大人へと成長する姿を、母親と一緒に見守りたいと思います。みんな、本当にありがとうございます！



今回は蔵元さんにリレーします。

香芝検定のこたえ ②

本名は、吉田栄蔵といます。安政6（1859）年に穴虫で3人兄弟の末っ子として生まれ、力士を志して大阪の相撲協会に入りました。大正4（1915）年に大坂山口神社（穴虫）で隠退相撲を行い、その後は郷里において素人相撲の親方として森ヶ崎部屋を継いでいました。大正10（1921）年没。

☆編集後記☆

日に日に暖かくなり、梅の花が最盛期を迎えるなど春が感じられるようになりましたが、スギ花粉も猛威をふるっています。私は花粉症に悩んでいる一人ですが、ティッシュと目薬が手放せなくなってきました。花粉症は、花粉というアレルゲンに対して人間の体が起こすアレルギー反応で、体の免疫反応が花粉に過剰に反応して起こります。最近薬を飲むだけでなく、対処にもいろいろな方法があるようですので、試してみたいと思います。

<雅>

パパッと簡単クッキング！

焼き菓子の基本です☆

No. 12

マドレーヌ

(1人分171kcal)

【材料 (約10個分)】

- 小麦粉…100g
- (薄力粉または米粉でもOK)
- ベーキングパウダー…3g
- 無塩バター…100g
- さとう…90g
- 卵…2個

【作り方】

- ①卵とさとうをボウルに割り入れて、泡立て器でしっかり混ぜ合わせる。
- ②レンジまたは湯せんで完全に溶かしたバターを①に数回に分け入れ、よく混ぜる。
- ③②の中に小麦粉・ベーキングパウダーを合わせてふるい入れ、ゴムベラでさっくり混ぜる。お好みで、すりおろしたレモンの皮(1/3個)またはレモン汁(小さじ1)を入れる。
- ④マドレーヌ型の8~9分目まで③の生地を流し込み、180℃に熱してオーブンで17分くらい焼く。ふっくらと膨らんでいい焼き色がつけば、できあがり☆

\*レシピ協力：香芝市食生活改善推進員協議会



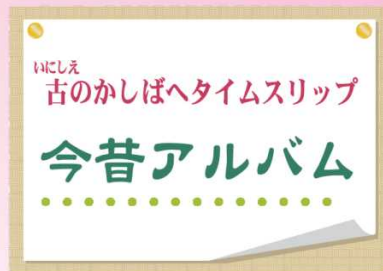
時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を超えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。皆さまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課まで問い合わせください。

☎76-2001 (内線304)



現在の様子



鳥居橋(下田東1丁目)から北方を望む

平成14年 (2002年)

畑山さん(下田西)提供写真



広告

広告

広告

広告